

# マーメイドくらぶ

子ども版

返子市返子 4-2-10 TEL046(871)5998(自動音声応答)

<https://www.library.city.zushi.lg.jp>



## 『ありがとう、フォルカーせんせい』 CE E ㊦

パトリシア・ポラッコ作・絵 かさまき や す こ いわさきしよてん 香咲弥須子訳 岩崎書店

トリシャは絵がとても上手。しかし文字を読むことも書くこともできません。小学校5年生になるまではだれも気づかなかったこの障がいを、引越先で出会ったフォルカー先生が気づき、根気よく学習を手伝ってくれました。

## 『すずちゃんののうみそ-自閉症スペクトラム(ASD)』

のすずちゃんの、ママからのおてがみ-』 37 ㊦

たけやま み な こ み き は な え う の よ う た い わ さ き し ょ て ん  
竹山美奈子文 三木葉苗絵 宇野洋太監修 岩崎書店

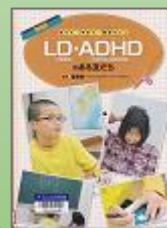
自閉症スペクトラム、という障がいがあるすずちゃん。お医者さんの話では、すずちゃんの脳は生まれたときから、みんなとは少しがうはたらきかたをしているらしいのです。これはすずちゃんのママが書いた、みんなへのお手紙です。



## 『知ろう!学ぼう!障害のこと』 37 ㊦ 1~7 金の星社

さまざまな障がいについて、くわしく説明されています。また、まわりの人がどのようにつきあっていくか、どんなサポートができるのかもわかります。

- [1] LD(学習障害)・ADHD(注意欠如・多動性障害)のある友だち
- [2] 自閉スペクトラム症のある友だち
- [3] 視覚障害のある友だち
- [4] 聴覚障害のある友だち
- [5] 言語障害のある友だち
- [6] ダウン症のある友だち
- [7] 肢体不自由のある友だち



# こころとからだ ありのままに生きる



さまざまな障がいについて、知っていますか？まわりの人ができることをともに考えるきっかけとなる本をご紹介します。

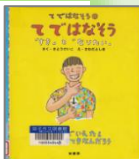
## 『マーメイドくらぶ』って・・・？

『マーメイドくらぶ』は、子どもとYA(ヤングアダルト)版を3か月毎に交互に発行しています。テーマごとの本の紹介や図書館からのお知らせなど、図書館と本に関する情報をできるだけたくさんお届けします。

『てではなそう 1』 37 サ 1

さとうけいこ作 さわだとしき絵 柏書房

「犬がすき」って手を使ってつたえられますか？  
この本では、みんながよく使う言葉の手話をイラストでわかりやすく紹介しています。手話ってむずかしそうだけど、みんなが見たことのある動きがそのまま手話として使われているものもありますよ。1～5のシリーズです。



『算数の天才なのに計算ができない男の子のはなし-算数障害を知

ってますか?-』 37 I バーバラ・エシャム文 マイク・ゴードン絵

カール・ゴードン絵 品川裕香訳 岩崎書店

算数障害を知っていますか？ 小学校3年生のマックスは計算が苦手です。先生が時間を計ってテストをはじめると頭が真っ白になってしまいます。でも、おにいちゃんの教科書にのっている高校生の問題はスラスラ解けるのです。



『11をさがして』 93 ギ パトリシア・ライリー・ギフ作

岡本さゆり訳 佐竹美保絵 文研出版

主人公のサムは屋根裏部屋で古い新聞を見つけます。なぜ小さい頃の自分が記事になっているのだろうか？ 何としても真相を知りたいけど、そのほかはほとんど読めません。サムにはディスレクシアという文字の読み書きが困難な障がいがあるのです。



『ぼくのだいじなあおいふね』 CE E B ディック=ブルーナ絵

ピーター=ジョーンズ文 なかがわけんぞう訳 偕成社

耳がよく聞こえないベンは、機械を通して話をしてもらいます。たくさん聞くとつかれてしまうので、そんな時ベンはおおいふねであそびます。聴覚障がいのある子どものお母さんや先生方の話をもとに作られました。大事なのは愛情をもって気持ちをつたえあうこと、すべての子どもたちに読んでほしいとの作者のねがいがこめられた本です。



『おりの中の秘密』 93 R

ジーン・ウィリス著 千葉茂樹訳 あすなろ書房

トムは自分の気持ちや考えていることを人につたえるには、手話を使います。でも、友だちにはわかってもらえずつらい毎日。そんなある時、動物園のゴリラのザンジが手話を使ってトムに語りかけてきたのです。通じ合えたよろこびを感じたトムは大きな一歩をふみ出しました。



『夕ごはんまでの五分間』 94 P

プロハースコヴァー作 ポコルニー絵 平野卿子訳 偕成社

夕ごはんの前にパパが話してくれたのは、パパとママが出会った時のこと、そしてわたしが生まれた時の話。おだやかな会話の先に意外な結末がまわっていてびっくり。思わずもう一度はじめにもどって読んでしまいます。



『二日月』 91.3 I

いとうみく作 丸山ゆき絵 そうえん社

妹ができておよろこびの杏ですが、妹には障がいがあって長くは生きられないことがわかりました。母親を妹にとられたと思ったり、障がいのある妹を友だちに知られなくなかったり。つらい気持ちをもちながらも、妹を愛し大切に杏の成長と家族の物語です。



『太平のカメ日記』 91.3 B

別司芳子作 岡本順絵 文研出版

道でひろった三本足のカメを飼うことになった太平。ブログで観察日記をはじめると「なおリン」という女の子からコメントが来るようになりしました。どんな子かな、かわいい子かな、太平はブログを通じてなかよくなっていきますが、さて、なおリンの正体は…。

